

世界視力を備えた次世代トップ研究者
育成プログラム

文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」

KEYWORDS

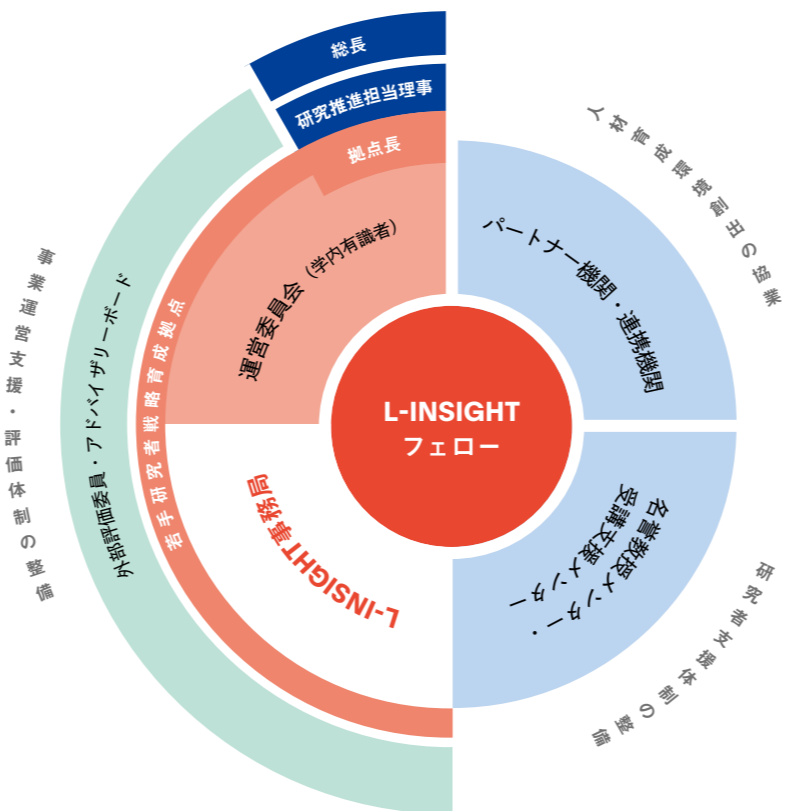
L-INSIGHT

Program for the Development of Next-generation
Leading Scientists with Global Insight

運営体制・連携体制

多彩な関与者で目指す若手育成エコシステム

L-INSIGHTフェローや若手研究者が自ら目標として掲げる活動を組織的に支援するため、国内外の連携機関やトップ研究者との協働を進めています。フェローの要望に即した名誉教授によるメンタリング制度や専任の受講支援メンター制度により、研究活動とプログラムによる活動との接続を図っています。また、国内外の有識者により構成されるアドバイザリーボードや外部評価委員がプログラム改善と事業運営に貢献しています。



問い合わせ先

京都大学若手研究者戦略育成拠点 L-INSIGHT 事務局
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス 学術研究支援棟1階
代表電話番号：075 753 5916
メールアドレス：l-insight@info.kyoto-u.ac.jp

今私達は、地球社会における多元的で困難な諸課題の解決に向けて真摯かつ果敢に挑戦し、着実にその成果を社会に発信していく必要があると思います。

——総長 湊長博

海外に出て優秀な研究者と渡り合い、武者修行もしてほしい。
内弁慶になったらいいけません。「feel alone」になるところに行きなさい。
専門以外の学会に行くと、知り合いは誰もいません。同じ日本語なのに
意味のわからない言葉が飛び交っています。そうして新しい領域に
実感してほしいのです。

——理事 (研究推進担当)・副学長 北川進

研究者にとって、他者との議論は、彫刻をひとつの角度だけから見ている
個人レベルでの思惟を、異なる学術経験・文化・思考方法をもつさまざまな
研究者の助けを得ながら、異なる多くの角度から見ることで完全なものに
近づけようと推敲する作業なのです。

——副学長 (学術研究支援担当)・若手研究者戦略育成拠点長・L-INSIGHTプログラムマネージャー 石川冬木

L-INSIGHTとは

「世界視力を備えた次世代トップ研究者育成プログラム」(通称L-INSIGHT)は、世界を見据え、研究を通じて持続可能な地球社会に貢献しようとする次世代トップ研究者を育成します。国際経験が豊富な研究者や専門家、国内外の連携機関と協働し、マインドセット・スキルセットを涵養する人材育成プログラムを開発・実証し、次世代を担うより多くの研究者へ普及することを目的としています。

世界視力

L-INSIGHTが考える次世代の研究者

科学・学問に対する社会的要請は近年益々高まっており、次世代の研究者は世界を見据え、未来社会を学術で担う役割が求められます。L-INSIGHTでは、このような役割を担う研究者として長く活躍するためには、世界視力を身につけることが肝要であると考えています。

世界視力とは、「価値創造」「内外調整」「社会変革」といった研究活動上の3つの目的に対し、それぞれ、「自分自身」「小さなグループ」「大きな社会集団」の3つの視座を掛け合わせた9つの項目からなる行動特性(コンピテンシー)です。研究者としての目標に向けて、若手研究者が自己の現状を見極め、自ら活動改善を図るための基盤としています。

GIILP

若手研究者がつくる自らのストーリー

研究者としての長期的目標とその実現に必要な様々な活動を研究者自らが想定し、9つのコンピテンシーと照らし合わせながら、各種プログラムの効果を自ら検証するオンラインツール(Global Insight Individual Logic Plan「GIILP」)を開発しています。各プログラムへの参加がどのようにコンピテンシー向上や、自己の長期的目標、コアサークルの形成に影響したか研究者自身が振り返ることで、プログラムの効果を検証しています(有効性評価)。

コアサークル

目指すべきひとつの到達点

国際的に活躍する研究者は、コミュニティ内の他の研究者と相互研鑽することで、最先端の知識や技術を共有し、国際的な研究実績を積むネットワークを形成しています。このようなネットワークは若手研究者の時から卓越した研究者と持続的・互酬的に連携することで生まれます。本事業では、この「コアサークル」の形成を、個々の若手研究者にとっての到達点のひとつと位置付け、そこに至るプロセスをGIILPにおいて検証するとともに、これを支援する多様な形式のプログラムを提供しています。

L-INSIGHTフェロー

異分野コミュニティから得られる示唆

高い独創性と志を持つ若手研究者を、学内公募により毎年5名から10名程度選出し、L-INSIGHTフェローとしています。L-INSIGHTフェローは多彩な学問領域からなるコミュニティを形成し、日々互いに刺激を与えあいながら研鑽しています。フェローはトップ研究者を目指して自己研鑽するだけでなく、若手育成エコシステムの一部として本事業の効果の実証に参画し、次世代研究者の育成の一翼を担っています。

提供プログラム

世界視力を養うプログラム／開発・評価・普及

本事業で提供するプログラムは、世界の一线で活躍する研究者を囲む少人数制のワークショップや、国際的なセミナーでの登壇機会から、渡航費・招聘費等の旅費、論文公開費用まで、多岐に渡っています。GIILPによる効果検証を通じて、有効性の認められるプログラムについては、普及に向けたさらなる改善を行います。

